

世界最大級の音楽フェス「コーチェラ」を皮切りに 音楽・アート・美食をテーマにした文化イベントが アメリカ各地で多数開催

本年 25 周年を迎える、世界最大級の音楽フェス「コーチェラ 2024 (Coachella 2024)」が日本時間の 4 月 13～15 日、4 月 20～22 日の 2 週に渡り、アメリカ・カリフォルニア州で開催されます。今年は、第1週目に Number_i や YOASOBI などの多くの日本人アーティストも出演し大きな注目を集めています。アメリカでは、夏から秋にかけて音楽のみならず、アート、文学、美食をテーマにしたイベントが全米各地で開催されます。本年アメリカ国内で開催されるイベントの主な概要と、この時期に訪れるのをおすすめする観光スポットをご紹介します。

映画の街、シアトルで主人公になりきる(ワシントン州)

「エメラルドシティ」として知られるシアトルは、太平洋岸北西部に位置し、様々な映画の舞台となった街です。映画『めぐり逢えたら』やテレビドラマ『グレイズ・アナトミー』などのヒット作で知られるシアトルは、今年 50 周年を迎える[シアトル・フィルム・フェスティバル \(Seattle Film Festival\)](#) の開催地でもあり、今年は 5 月 9 日から 19 日まで開催され、話題の自主制作映画や国際的な映画作品が紹介されます。映画界や音楽界など、アメリカのポップカルチャーの歴史にまつわる貴重な品々を展示するミュージアム、[ミュージアム・オブ・ポップカルチャー \(Museum of Pop Culture\)](#) では、映画やドラマの世界に浸ることができます。

黒人文化・料理をシャーロットで体験する (ノースカロライナ州)

ノースカロライナ州シャーロットは、アメリカ南部の温かいおもてなしを体感できる場所であり、美食シーンが有名で、まさに食と文化のつぼです。毎年 10 月に開催される[「ベイヘブン・フード・アンド・ワインフェスティバル」 \(BayHaven Food and Wine Festival\)](#) は、才能豊かな黒人シェフ、ワインメーカー、ミクソロジスト、ミュージシャンが一堂に会し、4 日間にわたって、テイasting イベント、ディナーイベント、ワークショップが開催されます。地元シャーロットをはじめ、世界各地の優れた料理人たちによる、食欲をそそる芸術作品のような料理に舌鼓を打ち、黒人料理と伝統の味を堪能することができます。

世界最大規模の野外フェス「サマーフェスト」で音楽を浴びる(ウィスコンシン州)

アメリカを代表する音楽フェスといえば、ギネス世界記録に「世界最大の音楽フェス」と認定された、ウィスコンシン州ミルウォーキーの[サマーフェスト \(Summerfest\)](#) です。今年は 6 月 20 日から 7 月 6 日までの週末 3 週にわたり、超大物アーティストから注目の若手アーティストまで 600 組以上のアーティストが登場します。出演ラインナップには、モトリー・クルー、キース・アーバン、リル・ウージー・ヴァート、マルーン 5、MUNA などが発表され、あらゆるジャンルの音楽

USA

GoUSA.jp

Brand USA

ファンを魅了します。サマーフェストが開催されるミルウォーキーは、ミシガン湖畔に位置し、ドイツの文化が色濃く残る街としても有名で、[オールド・ジャーマン・ビアホール \(Old German Beer Hall\)](#) で、巨大なプレッツェルやミュンヘンで醸造されたドイツ仕込みのミルウォーキー産ビールなど、ドイツビールの名産地、バイエルンの味をご堪能いただくことができます。

ミネアポリスでアートの世界へ逃避行する(ミネソタ州)

ミシシッピ川が街を流れるミネアポリスは、壮大な自然とアウトドアレクリエーションが融合した文化的な町です。毎年8月第2週の週末に開催される[ダウントウン・ミネアポリス・ストリート・アート・フェスティバル \(Downtown Minneapolis Street Art Festival\)](#) では、地元のアーティスト・コミュニティによって、街が色鮮やかに彩られます。無料で誰でも参加できるこのフェスティバルは、チョークアートや壁画のスプレーペインティング、ライブパフォーマンスや3Dアートのインスタレーションなど、ビジュアルアート、パフォーマンスアート、ストリートアート、クラフトアート、フードアートをお楽しみいただくことができます。また、ミネアポリスは活気ある演劇シーンとしても有名で、歴史的な[オルフェウム劇場 \(Orpheum Theatre\)](#) では、ブロードウェイの名作を鑑賞することができます。ミネアポリスでは、世界的なストリート・アーティスト、エドゥアルド・コブラ氏が手掛けた、ミネソタ州出身の偉大なアーティスト、ボブ・ディランに捧げた高さ5階建ての壁画を鑑賞することができます。

歴史的な街、チャールストンで物語の世界に浸る(サウスカロライナ州)

魅力溢れる歴史的な南部の街、チャールストンは、石畳の通り、色彩豊かな建築物、美しいウォーターフロントの景色が有名です。11月1日から10日まで毎年開催されるイベント、[チャールストン・リテラリー・フェスティバル \(The Charleston Literary Festival\)](#) は、この街を代表する一大文化イベントです。このイベントでは、著名な作家と親密な雰囲気の中で交流することができ、進化し続ける文学の展望を語り合う場として、近年注目されています。これまでに、作家のマーガレット・アトウッドやロリー・ムーア、ポール・ハーディング、小説家のリチャード・フォードなど、文学界のレジェンドが参加し話題となりました。また、地元の人々に愛されている、キング・ストリートの[ブルー・バイシクル・ブックス \(Blue Bicycle Books\)](#) では、チャールストンの古本、希少本、新刊本など、5万冊を超える豊富な書籍と出会うことができます。

■ ブランド USA について

[ブランド USA](#) は、アメリカ合衆国への観光需要の活性化および、アメリカの出入国に関する政策と手続きに関するコミュニケーション活動を担う半官半民の事業体です。2010年に制定された旅行促進法により設立され、「ブランド USA」という事業団体名にて2011年5月よりその運営をスタートしました。オックスフォード・エコノミクス社の調査によると、2013年からブランド USA のマーケティング施策により、海外からの訪米観光客が800万人増え、これらの旅客による支出の合計は約580億ドル(約8兆4100億円 1ドル=145円換算レートにて計算)に上り、年間3万7,000件の雇用が創出されたと試算されています。

より詳細なブランド USA に関する情報、およびアメリカ国内で楽しめる多様な旅の楽しみ方、



オリジナリティに溢れる豊かな文化については、ブランド USA の一般消費者向けウェブサイト <https://www.gousa.jp/> をご参照ください。また、ブランド USA の SNS チャンネル -- [Facebook](#)、[X/Twitter](#)、[Instagram](#) もご覧ください。

<本リリースに関する問い合わせ先>

ブランド USA 日本事務所（広報担当：早瀬、水口、野間）

Eメール: BrandUSAJapan@aviareps.com

電話: (03) 6261-5385